

～ 市民一人ひとりにやさしいデジタル化で、豊かな市民生活を実現 ～

鳥取市DX推進方針で定めた「地域社会のDXの推進」「行政のDXの推進」「デジタル社会の基盤づくり」の3つの柱と11の基本方針に、DXを推進する具体的な取組を位置づけて、市民一人ひとりがデジタル化の恩恵を享受して、豊かさと幸せを実感できるまちづくりを進めます。



地域社会のDXの推進

行政のDXの推進

デジタル社会の基盤づくり

【柱1】地域社会のDXの推進

【方針1】デジタル化による持続可能なまちづくりの推進

(主な取組)

【子育て・教育・生涯学習】

- 子育てアプリで簡単便利！電子母子手帳の提供
- 保護者と保育園をスマートフォンでつなく、便利な電子連絡帳サービスの提供
- タブレット端末や教育ソフトの活用などで、オンライン学習環境を構築
- 音声読み上げ機能など、人にやさしい電子書籍による電子図書館サービスの提供



▲子育てアプリ

【福祉・社会保障・健康・保健衛生・医療】

- 高齢者の通いの場を訪問し、健康状態をフレイル評価システムでチェック
- eスポーツで高齢者の社会参加を促進
- デジタルツールを活用した高齢者見守りサービスの検討
- 高齢者のデジタルデバイス解消に向けたスマホ相談窓口の設置検討



▲eスポーツ

【人権・共生】

- SNSを活用した「つながりサポーター」への支援
- 外国人住民へのオンライン相談の実施
- 地域生活を支える鳥取市スーパーアプリの導入検討

【商工・農林水産】

- オンラインを活用した企業誘致の推進
- 情報通信関連企業の誘致・育成
- 企業経営者や従業員のDX啓発の推進
- 自動運転トラクターやドローンなど、スマート機器の導入支援
- デジタル地域通貨の導入検討



▲農業用ドローン

【交流・文化・芸術】

- 移住希望者と相談窓口をつなく、移住定住専用ウェブサイトの運営
- Wi-Fi整備やキャッシュレス機器の導入など観光産業のデジタル化支援
- 鳥取城跡周辺駐車場と100円循環バスのリアルタイム情報配信
- 分析による情報発信、周遊キャンペーン等の実施
- ループ麒麟獅子におけるキャッシュレス決済の運用



▲鳥取城跡周辺の駐車場情報

【生活環境】

- 自動運転などAIを活用した次世代公共交通システムの導入検討
- スマートフォンやタブレット端末などで簡単Wi-Fi接続、まちなかネット環境の充実
- オンラインで大型ごみ収集受付サービスの運用
- オンライン予約・キャッシュレス決済ができる施設数の拡充検討
- 電子回覧板を活用した町内会の情報共有の導入検討



▲交通系ICカード決済

【防災・減災・自然環境】

- 緊急情報を文字・音声で配信、人にやさしい防災アプリの提供
- 発災時にスムーズに避難所を開設できる避難所の緊急開錠システムの運用
- 災害時の避難所受付にマイナンバーカード、防災アプリ等の活用検討
- 被害家屋認定調査支援システムの導入検討
- 河川の遠隔水位監視システムの運用と水位情報のウェブ公開の実施



▲鳥取市防災アプリ

【柱2】行政のDXの推進

【方針1】行政手続のオンライン化の推進

(主な取組)

- 電子申請やメール等によるオンライン行政手続き数の拡充
- マイナンバーカードによる転出・転入手続きのワンストップサービスの実施
- 電子入札システム、電子契約システムの運用
- 地方税統一QRコードを利用した納付サービスの拡充検討



▲とっとり電子申請サービス

【方針2】情報発信のデジタル化の推進

(主な取組)

- 市公式ウェブサイトのウェブアクセシビリティの向上
- スマートフォンで便利！SNSによる市政情報や中心市街地エリア情報の発信
- 外国人向けサイトによる外国人住民への情報発信ケーブルテレビのデータ放送の運営
- 市からの紙媒体の配布物の電子化に向けた調査研究

【方針3】デジタル化による業務改革の推進

(主な取組)

- AIやRPAの活用による業務効率化の推進
- 「書かない」「待たない」住民異動受付サービスの提供
- 業務効率化に向けた相談体制の運用
- 自治体フロントヤード改革の推進
- 庁内ゼロペーパー化の推進



▲フロントヤード改革のイメージ

【方針4】セキュリティ対策の推進

(主な取組)

- 情報セキュリティ研修、情報セキュリティ訓練の実施
- 情報セキュリティ内部監査の実施
- 鳥取県情報セキュリティクラウドの運用



【方針5】情報システムの最適化

(主な取組)

- 標準準拠システムへの移行推進
- 鳥取県及び鳥取県内自治体とのシステムの共同利用の推進
- 基幹系20業務以外でのガバメントクラウドの活用検討
- マイナポータルと基幹系業務システムのオンライン接続の運用

【柱3】デジタル社会の基盤づくり

【方針1】情報通信基盤の確保・充実

(主な取組)

- 市域のどこからでも利用できる超高速インターネット接続サービスの提供
- ローカル5Gの利活用に向けた調査研究
- 公共施設のWi-Fi環境の充実
- 市のケーブルテレビ網の安定的な運用方法の検討



【方針2】データ利活用の推進

(主な取組)

- オープンデータでの公開拡充及び分野横断的なデータ利活用の推進
- 統合型GISの活用拡大
- 3D都市モデルの活用方法の調査研究
- 鳥取県デジタルイノベーションセンターの都市OS（データ連携基盤）の活用検討



【方針3】マイナンバーカードの普及・活用の推進

(主な取組)

- コンビニエンスストアなどでの住民票の写し等の証明書交付サービスの提供
- 医療保険オンライン資格確認サービスの提供（市立病院、佐治町国民健康保険診療所）
- マイナンバーカードの独自利用の調査研究
- 市立図書館における図書の出しサービスの実施



▲証明書交付サービス

【方針4】デジタルデバйд対策の推進

(主な取組)

- スマートフォンによる行政手続き等講習の実施
- オンライン行政手続き支援窓口の開設・運営
- 公式ウェブサイトやとっとり市報等での各種デジタル講習会の情報提供
- 音声読み上げ機能など誰もが利用しやすい公式ウェブサイトの運営

【方針5】デジタル人材等の育成

(主な取組)

- 情報通信関連企業の誘致・育成（再掲）
- 中小企業DX人材の確保及び育成支援
- 企業経営者や従業員のDX啓発の推進（再掲）
- 中小企業の生成AI活用による生産性向上に向けた普及啓発（再掲）
- タブレット端末や教育ソフトの活用などで、児童生徒の情報活用能力を育成
- AI関連研修の充実などによるデジタル職員の育成